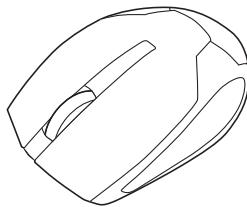


Bluetooth3.0超小型 レーザーマウス取扱説明書

400-MA078シリーズ



最初にご確認ください	●マウス本体 1台
セット内容	●単四乾電池(テスト用) 1本
	●取扱説明書・保証書(本書) 1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

- | | |
|--------------|-----------------------------------|
| 1.はじめに | 8. 各部の名称とはたらき |
| 2.健康に関する注意 | 9. マウスの準備(電池の入れ方) |
| 3.警告 | 10. ペアリング操作 Windows 10・8.1・8・7の場合 |
| 4.注意 | 11. 「故障かな?」と思ったら |
| 5. 対応機種・対応OS | 12. 「故障かな?」と思ったら |
| 6. 接続手順 | 13. 保証規定 |

1.はじめに

この度は、Bluetooth3.0超小型レーザーマウス(以降「本製品」といいます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや疲れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。

マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや疲れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常パソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.警告

■テレビ・ラジオの受信障害について
本製品は、FCCの定めるクラスBのパソコン機器に対する許容条件につき、所定の審査の上、FCC-15章の規定内容に適合するものとして認定されています。FCC-15章は居住環境において防止すべき受信障害の規制基準を定めたものですが、装設の設置状況によっては受信障害が発生する場合があります。

ご使用のパソコンシステムが受信障害の原因となっているかどうかは、そのシステムの電源を切ることで確認いただけます。電源を切ることにより受信障害が解消されれば、ご利用のパソコン、あるいは、その周辺装置が原因であると考えられます。
ご使用のパソコンシステムがテレビ・ラジオの受信状態に影響している場合、以下の手順のいずれかあるはいくつかを組合せてお試しください。

●テレビまたはラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置を探してみてください。
●テレビまたはラジオから離れた場所にパソコンを設定し直してください。
●テレビまたはラジオは別の電源供給路にあるコセットにパソコンを接続してください。
●状況に応じてテレビ・ラジオの修理業者またはマウスの販売店にもご相談いただけます。

■注意
本製品に対し許可しない変更または加工が加えられた場合、FCCの許可が無効となり、正規の製品としての使用は認められませんのでご注意ください。

4.注意

- 本製品およびソフトウェアを使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetoothに対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接関わる機器との接続に関するシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下でご使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や電算機システムなど直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- ベースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。

4.注意(続き)

- Bluetoothについて
 - 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
 - 本製品を使用する前に、近くに移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
 - 万一、本製品が移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発射を停止してください。
- 良好な通話のためには
 - 他の機器と見通しの良い場所で通話してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと、通信不能な場合があります。
 - Bluetooth接続においては、無線LANその他の通信機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
 - IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用するお互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
 - 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

5. 対応機種・対応OS

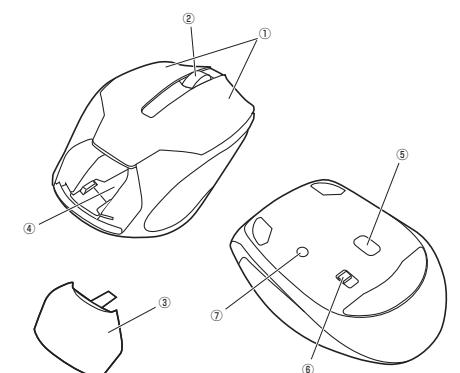
- 対応機種
 - Bluetooth3.0内蔵のWindows搭載パソコン、タブレット
 - Bluetooth3.0に対応し、マウスが使用可能なAndroidスマートフォン、タブレット
 - ※対応機種はご使用の機器の仕様をご確認ください。
 - Bluetooth3.0内蔵のiMac及びMacbookシリーズ
- 対応OS
 - Windows 10・8.1・8・7・Vista・XP
 - Android/iPhone/3.0以降
 - Mac OS X(10.3以降)
 - ※Mac OS Xで標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみでスクロール可能です。またホイールボタン押下による動作はサポートしません。
 - ※機種により対応できないものもあります。
 - ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
 - ※この文中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

6. 接続手順

詳細は各項目をご覗ください。

**7. 特長**

- 超小型で持ち運びやすいサイズのBluetoothマウスです。
- シンプルな3ボタンタイプです。
- 高性能レーザーエンジン搭載で、従来の光学センサーでは識別しにくかった光沢感のある素材の画面を読み取ることができ、滑らかな白色デスクの上でもストレスなしに使えます。移動中などマウス(ソード)が無い場合でも安心です。
- ※規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
- 用途に合わせてカーソルスピードを1750・1000・500カウントに替えることができます。マウスの右クリックとホイールボタンを同時に押すと切り替えることができます。
- Android搭載のスマートフォンやタブレットでも使用できます。
- ケーブルを使用しないので、スマホやタブレットを充電しながらでも使用できます。

8. 各部の名称とはたらき**8.各部の名称とはたらき**

- ①左ボタン・右ボタン 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。
- ②ホイールボタン インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このタブをクリックしマウスを前後左右で少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めると、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE等のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の比率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がりります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

- ③電池カバー このカバーを取外して、電池を入れます。
- ④電池収納スロット 電池を収納することができます。
- ⑤レーザーセンサー 光沢のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

※レーザーセンサー穴をずっと見たり、他人の目に向けてください。

- ⑥電源ボタン マウス本体の電源をON/OFFします。
- ⑦ペアリングボタン このボタンを押してペアリング操作をします。

■カウント切替え
右ボタンとホイールボタンを同時に押すと、カウントを切替えることができます。

■ペアリングモード
マウス面のペアリングボタンを押すと、ペアリングモードになります。ペアリング操作に関しては10~11.ペアリング操作をご確認ください。

■スリープモード
マウスが動かない状態が約10分続くと、スリープモードになります。ボタンを押すと、マウスが復帰して動作可能になります。

※注意:マウスがスリープモード状態になった際は、必ずマウスのボタンを押して復帰させる必要があります。その際、復帰まで数秒間かかります。また、復帰時に押したボタンが反応する場合がありますのでご注意ください。

9. マウスの準備(電池の入れ方)

- 1. マウスの電池カバー③の隙間に爪を入れて、Aの方に向かって張り外します。
※力をしないようご注意ください。
- 2. 付属または新品のアルカリ単四乾電池を電池収納スロットに入れます。
※正しく極性で入れてください。



3. 電池カバーのツメを差し込んで、Aと逆方向に押しこみ、カバーを閉じます。

4. 電源ボタン⑥をONにすると電源が入り、ホイールの隙間のLEDが約3秒点滅します。

5. ペアリングボタン⑦を押すと、ホイールの隙間のLEDが赤に点滅し、ペアリングモードに入ります。

[ペアリング操作後のマウスの動作]

- 「10.ペアリング操作」が完了した後は、マウスの電源④をONにしたままの状態では自動的に接続され、マウスの電源を一度OFFにした場合は、上記電源ONの操作を行えば自動的に接続されます。
- ※マウスを動かしている間、カーソルの動きがスムーズでなくなったら電池を交換してください。
- ※電池交換の際には、新品のアルカリ単四乾電池をご利用ください。
- （付属の電池はテスト用ですので、電池寿命が短くなります）
- ※空になった電池をマウス内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

10.ペアリング操作 Windows 10・8.1・8・7の場合

1. マウス裏面のペアリングボタンを押すと、ホイールの隙間のLEDが点滅し、ペアリングモードに入ります。

※以下、操作にて「クリック」と記載する部分については、タッチパネルで操作する場合のタップ操作と同じです。



※下記の説明はWindows OS、標準でBluetoothを内蔵しているデバイスでの例です。外付けのUSB Bluetoothアダプタなどを使用されている場合は、そちらの取扱説明をご確認ください。

■Windows 10の場合

- 2. 画面左下のWindowsマークをクリックし、「スタートメニュー」を開きます。



- 3. 「設定」をクリックします。



- 6. BluetoothがOFFになっている場合はONにします。デバイス一覧の中に「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されるまで、クリックしてペアリングします。数秒後、インストール、ペアリングが完了します。

**■Windows 8.1の場合**

- 2. 画面右端に、「チャーム」を表示させます。



- 3. 「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。



- 4. 左のメニューにある「PCとデバイス」をクリック、またはタッチします。



- 5. Bluetoothを「オン」にし、「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されたら、クリック、またはタッチしてペアリングします。数秒後、インストールが完了します。※1



10.ペアリング操作 Windows 10・8.1・8・7の場合(続き)

■Windows 8の場合

2.画面右端に、「チャーム」を表示させます。



3.「設定」をクリック、またはタッチし、「PC設定の変更」をクリック、またはタッチします。



4.左のメニューにある「デバイス」をクリック、またはタッチします。

*事前にBluetoothが「オン」である必要がありますので、確認される場合は「ワイヤレス」をクリック、またはタッチし、状態を確認してください。



5.右に表示されるメニューの「デバイスの追加」をクリック、またはタップし、「Bluetooth 3.0 Mouse」が見つかったら、選択してペアリングを完了させます。※1



■Windows 7の場合

2.タスクバー左下の「Windowsボタン(スタートボタン)」をクリックし、「デバイスとプリンター」を選択します。



3.左上の「デバイスの追加」をクリックします。



4.「Bluetooth 3.0 Mouse」が見つかったら、選択し、右下の「次へ」を選択します。その後ペアリングが行われ、完了です。※1



10.ペアリング操作 Windows 10・8.1・8・7の場合(続き)

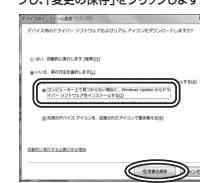
■1.ペアリング操作、および待ち時間中にタイムアウト(ペアリング、インストール)が完了しない場合

パソコンがインターネットに接続されており、かつ設定で「デバイス用のドライバのインストール設定」が自動更新になっている場合、接続中にCHIDドライバのアップデート検索が行われ、ペアリング有効時間を過ぎ、ペアリングに失敗する場合があります。その際は、下記設定方法で自動更新を一時的に止めて再設定ください。

1.スタートメニューから「デバイスとプリンタ」をクリックし、「デバイス」の項目にある本体に該当するアイコンを右クリックします。



3.「いいえ、実行方法を選択します」を選択し、「常に...」以外の項目のどちらかをチェックし、「変更の保存」をクリックします。



■本製品をWindows 7以降で使用されている際、「突然接続ができなくなる」・「切断される」症状について

Windowsの仕様上、Bluetoothの電源が一定時間を過ぎるとOFFになるという機能が設定されている場合があります。そのような症状が出た場合、下記の方法で設定を変更し再度ペアリングをやり直してください。
※この設定変更により、Bluetooth機器、および本体バッテリーの消耗の早さが変わる場合があります。ご了承ください。

①パソコン本体の「デバイスマネージャー」を開きます。
②「デバイスマネージャー」の開き方はOSのバージョンや各フォルダの表示方法によって異なります。ご使用のパソコンの取扱説明書をご覧ください。



②デバイスマネージャーの中、「Bluetooth無線」の項目がありますので、その中の「Bluetoothデバイスドライバ」の欄を右クリックし、「プロパティ」を開きます。使用されているドライバによって名称が異なります。
代表的なものは「FOXCONN」「BROADCOM」などがあります。

③「電源の管理」タブをクリックし、その中にある「電力の節約のために、コンピューターでのデバイスの電源をオフにできるようにする」の項目のチェックを外します。



以上で完了です。

11.ペアリング操作 Mac OS Xの場合

1.マウス表面のペアリングボタンを押すと、ホイールの間隔のLEDが点滅し、ペアリングモードに入ります。

■Mac OS X 10.9の場合

2.メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetooth」環境設定を開く…を選択します。



3.「Bluetooth」が表示されます。デバイス名に「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されたら「ペアリング」をクリックしてください。



4.設定完了です。Bluetooth3.0マウスが使用可能になりました。



■Mac OS X 10.6.8の場合

2.メニューバーのBluetoothアイコンをクリックし、「Bluetoothデバイスを設定...」を選択します。



3.「Bluetooth設定アシスタント」が表示されます。デバイス名に「Bluetooth 3.0 Mouse」が表示されたら「続ける」をクリックしてください。



4.「Bluetooth 3.0 Mouse」の登録を設定中。」の表示が出来ます。



5.設定完了です。Bluetooth3.0マウスが使用可能になりました。



11.ペアリング操作 Mac OS Xの場合(続き)

■Mac OS X 10.5の場合(続き)

6.「マウスを登録しています」というメッセージが表示されたら、「続ける」をクリックしてください。



7.設定完了です。Bluetooth3.0マウスが使用可能になりました。

12.「故障かな……」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- 1.ペアリングが出来ていないか確認してください。(手順10参照)
- 2.電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源スイッチがOFFになっていないか確認してください。(手順9参照)
- 3.電池の残量が空になっているかもしれませんので、電池を交換してみてください。(手順9参照)
- 4.マウスをしばらく操作しないと、動きが始めたら間に少し時間がかかる。
- 5.マウス(マウスカーソル)が動かない場合、マウス(マウスカーソル)が動かない。
- 6.本製品は、電池の消耗を抑えため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードになります。マウスボタンを押すと復帰しますが、復帰まで数秒かかります。

Q. Internet Explorerでスムーズにスクロールできない。

1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で、「スムーズスクロールを使用する」のチェックを外してください。

Q. Windowsのディスクリードモードをトルクカラーにするとき、スクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカラーモードを選択してください。トルクカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

Q. Bluetoothの設定メニューが見つからない。

- 1.ご使用のパソコンはBluetoothに対応しているか確認してください。取扱説明書、またはデバイスマネージャーから確認ください。

Q.ペアリング直す際にBluetoothデバイス削除の確認メッセージが表示される。

- 1.弊社ホームページ(<http://www.sanwa.co.jp/>)から「お客様サポート」→「Q&A(よくある質問)」のページを開いて、Q&Aカテゴリをすべて、「キーワード」を「3212」で検索すると表示されます。

Q.接続できない、接続してもカーソルが動かない。

- 1.ご使用のパソコン以外に、Bluetooth対応スマートフォンなど他の機器があればそちらでもお試しください。

Q.バスコードを求める。

- 1.「何も入力しない」0000」「1234」の入力をお試しください。

Q.マウスは認識、接続しているが動作しないなど。

- 1.ご使用のパソコンのBluetoothデバイスドライバの更新がないか確認し、再度お試しください。

13.保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障が発生した場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店でお持ください。

2)次のよう場合は保証期間内でも有償修理になります。

- ①保証書をご提示いただけない場合。
- ②所定の項目を記入していない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- ③故障の原因が記載以上のものによる場合。
- ④故障の原因がお客様による輸送・移動等の衝撃による場合。
- ⑤天災異常、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
- ⑥譲渡中古版、オーケン・転売などで購入された場合。
- ⑦お客様自身による改造または修理があつたと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- ⑧本製品の故障、またはその使用によって生じた直接間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- ⑨本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての損害はいかねます。
- ⑩本製品を使用する医療機器、介護機器、航空機器、船橋機器、駆逐機器や機器などの人命に危険に迫る設備や機器、及びその周辺機器を用いる場合、車椅子や車いすを含め、あらゆる機器を原則としてお受けいたしかねません。これらの機器を本製品で操作する場合の費用は、お客様の責任で生じても責任を負いかねます。
- ⑪修理部品の販売、または修理料金である場合の費用は、お客様のご負担となります。
- ⑫保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- ⑬保証書は日本国内においてのみ有効です。

サンワサプライ株式会社

保証書	型番	400-MA078シリーズ	シリアルナンバー:
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
保証期間 6ヶ月 買い上げ年月日 年 月 日			

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岐阜県岐阜市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381
BG/AH/KIDU